

第7回斜面工学研究小委員会 議事録（案）

日時：平成27年10月9日（金） 14:00～17:30

場所：土木学会 C会議室

参加者：鈴木、茂木、吉田、片山、ハスバートル、大野、櫻井、吉川、上野、原、衛藤、美馬

報告事項

1. 前回議事録の確認

鈴木委員長より、前回委員会の議事録について報告がなされた。

2. 土木学会全国大会（岡山大）研究討論会

鈴木委員長より、平成27年9月18日に開催された土木学会全国大会における研究討論会「頻発する土砂災害の減災に向けて～発生メカニズムと社会的対応」について報告がなされた。岡山大学工学部1号館大講義室で行われ、約50人の出席者があった。斜面工学研究小委員会からは、稲垣委員（全国の火山地域の分布とそこでの土砂災害の特徴）、鈴木委員長（伊豆大島及び阿蘇山における土石流発生地の原因位置強度・地下水流音特性及び土石流発生履歴）、伊藤委員（自然災害に関する国土の安全性指標「GNS」の策定）による講演がなされた。

3. 出版事業「実験で学ぶ土砂災害」出版

鈴木委員長より、H27年8月31日に発行された「実験で学ぶ土砂災害」について説明がなされた。委員及び協力者には、1部献本する。

審議事項

1. 「実験で学ぶ土砂災害」販売促進等（書評・紹介記事、行事企画）

学会や地方公共団体等へはパンフレットを配布するなどして宣伝している。しかし、書籍の売れ行きは現時点で289部であり（目標は2800部完売）、一般の方や学生への販売促進が課題となった。販売促進先として下記団体が挙げられた。

- ・教育委員会
- ・大学
- ・NPOや市民団体
- ・塾
- ・新聞社などのメディア
- ・その他協会など

交流のある委員の方は、ご協力ください。献本やパンフレットが必要な場合は、申し付けください。

また、一般の方向けに講習会の実施を検討した。過去には、教育委員会に相談して小学校に呼びかけていただいた経緯もあるので、参考にする。講習会の地域は、昨年土砂災害のあった神奈川県横浜市や川崎市を予定する。日程は、出水期及び小学校の都合を考慮し来年５月～夏休み前を予定する。具体的な計画は、別途ワーキンググループを設けて協議することとする。

その他、障害者や外国人に向けての防災教育も今後の課題として挙げられた。

２．平成27年度「未来くる先生」行事参加

鈴木委員長より、国土交通省建設産業戦略的広報推進協議会から依頼のあった建設産業ものづくり体験授業「未来くる先生」の概要について説明がなされた。斜面工学研究小委員会からは模型実験を出展する。開催場所は、下記２箇所である。

- ・平成27年10月26日さいたま市立新和小学校（参加者：藤井）

- ・平成 27 年 10 月 31 日さいたま市立春里中学校（参加者：藤井、鈴木、上野、大野）

他の委員も是非ご参加ください。

３．亀の瀬地すべり見学会

美馬幹事より、大和川河川事務所が主催する「亀の瀬地すべり見学会」参加の提案がなされた。日程は H27 年 12 月とし、詳細は後日メール等で調整する。

４．北関東・東北水害（斜面）現地調査について

鈴木委員長より、H27 年 9 月北関東・東北水害の現地調査について提案がなされた。斜面災害については、まだ全容が明らかになっておらず、必要に応じて現地調査を検討する。

５．次回委員会開催日

亀の瀬地すべり見学会と併せて行う予定である。

６．話題提供

株式会社ウェザーマップ 森朗氏「最近の災害をもたらした気象状況・特徴について」

以上